



園部共同作業所だより

園部共同作業所発行
622-0011
船井郡園部町上木崎町入道32
0771(62)3249

No 47

上続療請害業障利の二相練精テム宅帰一行のかさが福平るスで成て役自利策を心策て保行。村このれのき公受者の害用事、談事神イへ生施、さ身られ市祉成よの障立い割治用に促ののき健政この窓の費理保実者の業必助業障、ル活設精れ近施、町法十う一害しまが体者広進施範ま所はれ口申負等健施住要幹要言の害、グ支、神まな行平村改一に元保たす大でにがす策囲しを、また変請担、福、宅請旋に利者、援精障しサ成の正年な化健障。きあとるるかがた中都で割更受に五社四生、応用社、シ事神害た。れ十業でのりが福害平くるつに為ら入が心道のに理関、手、活三調じに会、ヨ業障者ビ、四務次精ま求祉者成な市てつの社院、に府精つ等す通帳精支、整て関適、ト害社ス市年との神しめサ基五つ町身れ福会医そ行県神い、院の神援精及一す応ムトホ者会で町四規業保たら、本年て村近て祉復療のわ及福て以手医申障事神び、る訓ースト住復施村月定務健。れビ法にきのな、施帰中施れび祉



船間月まご般福た祉す者と会世館ケな家今必に会期円井で十す参市祉めの。がとも界で池り族年要市と待滑郡す日。加民に、一今見な併精開の京大はが町ししに行会つと開を広係家層後込りせ神催国都会全あると立大も三精連思携も共ます長ぼ十催お範わ族ののま、て障い京会と十神いを積にすみ一日願囲る、充精れ多開害た都とし五障ます城会島家幹族夫会の来い方々事を保おのす家ま二るた々、者図健り参る族す。國際回害ます。極家よ日十しの一、る福ま加こ大。会宝と者。的族う

ごい者もた見と影てはげもやたント方いそしち状來がこ單象にを感安が作婦 礼トニ所すとか元し違くらるりにく業氣や想た思だのつでる製業つでて尋、ケにとちまちや長思し気たいなかよとなキはもがんを。いろ通たしの品もて答自ね才月やいやしうてに。でり表う自りチ出難出に裏とでう所のたかとモいえ信らド前つんたん杉今もなこ失ま情に信、ン来しては切こ見：はで。としタまるなれオ。てしが山日らりれ礼しも、を言とないきグつろ守誰長、そいてモすのされド何来よ、俊こい闇かをたぐそ持葉仕くもまんてがつも続トんう〇。がそばしかたに保夫のた係らい。んのつも上のレグ、大てがきミな出Kと、簡印う下た不の、健失

き切いも日業マカ用す聞いる まじ業な緒 を曜が全て所はなら夕仕でまな出はキネながからく仕しめ所くに今し日作く、をじ考出の週二事すすい勤うシダ私、せい、事たはに、仕までホ業無精知めえ来食二日を。のしまンサは根てろに場声び女事でお、所知神りでる事指そでにてく、ンアつもなぎのかつ性し男りムので障ま園作だ作程示しも疲い進な、タから話や皆けくのた性、まの仕素害し部業ろりホームして皆れるまどトゴラツをかさ、にり少経の。夕事人にた共所うぐ、戸しな驗方食とのつ。同訪安いのやきんしけ、トンないしすは惑、いがと作、主いそ作ね、易な朝さば親まで毎作ン、器まく。明いは作少一り日帰てし業、易な朝

いま
し
く
私
だ
ま
だ
が
慣
よ
ろ
な



くつよ実氣合おつと りさうたいメ味夜びい しるかし
おてう現にい互て ばまがずにのろニは、しるホて指かく受
願おにの生勵い出 かだた食考しなユ薄りい方、い導わつ入
いり努おきまを会 りまいべえく話、いクでがムます。さてな
いま力世、し大つ でだでてて食題、がエすあはす。さてな
西たすし話自合切 す慣す。下い事をそ愛スがり入
垣し。たが立つに仲 がれ さま出出しはな曜少さ
加まよい出でみて、な つす来してはな曜少さ
代すろと来る、とす 縁い て。るてい濃し日しつれ
子。し思る、元め。あこ あ残よ、ろいのさて

作業所のお仕事

れ始の持熟にいが悪れ業当黙顔のが情えきみ了ガ大ボにましのまけチカン箱ブ事力い業業
てめおつ練出る、戦いはを々で時、をつでみでム袋十す、小す、ツわとのにはネまを者現
いは弁て工來のも苦に始小と一はみす！、をすテをル個。セ袋。そクいゾ仕卸、ダすやさ在
ま他当しのるでう闘でめ袋し言、みると他つ。二箱ずそロにそしのくウ事し一加。らん
しの箱てよよす二しきはにてもうを時いのけHブ十につれテ入れて蓋、のでて〇工そせか作
た所のいううご年てずな包いしれつがや仕るさで袋十入を一れを身にま柄、い〇所のてら業
がと仕まにく以い、か装まやしけあそ事のん止入個れ大ブてビにみずが蓋る円か内もの所
、併事す自なき上まみなすすべそりうのがはめれ入、きで、ニ蓋みブとのおシラのら下で
私用は、信りれしんかる。らう仕まな時大蓋てりダな止包一ををラてキ弁ヨの一つ請は
たさ、こを、いてたなき作弁ずな事す表は好に完、のン袋め装ルしつスもリ当ツ仕つて作五

れしこお田きつ九らめ朝
てたのに先まも時なた
五。日ぎ生しのにいこめ
人ははりがたとち合に集
だじいを作つ車がうの業時半
つめいたはおまべくれた黒行
たは私天ででへにがさ
にを氣いた。いで。



うのとつ歩た二帰み全あん持はたもプ子まおすてれブレ汗なかこ歩の坂間部で行まを途山はて杉足にきとか。回りん部、しち、べらも、し茶わいどラ一はくつとくぼ道ほかやくし先中登黒、山が。は恐なふも道な食杉たよねまつお果たとつた。ウナかちた。のつを、どちらつこた生、り田も先生が。痛おどかいいだすはがベ山のくてしたい物。おてどもスーくや。ちにて歩、大とと。がお、私だけ初参加。お、先生と私だけ。女廿九くりうつせんべどたて先か。いたかしも他に買はうはをしいえよだ、いかつたか。二時圓つで車行き物なるとなほきかあど。もたるかあどはつがる

寄贈品（平成一四年六月一〇日現在）

園部町社会福祉協議会様 シーツ、タオル
園部町様 トイレット
ペー・ペー
力ネダ加工所様 ウー
ロング茶
八木町匿名様 お米、も
ち
中西愛様 コーヒー詰
め合わせ

レクリエーション 行事一月七日(新年会) せんざいぱ



た大作さ員きなも世ま舞にど日たし仕所い納ち
変業んさない感ですの追、でりば事だま期が
御おを、んどで謝仕。時わ何仕、らもけでもい
礼世助い、はすし事しやれ社上あく不景氣
申話けろボ心ねながかいて、もげる仕事がな
しにていラの。くあしろ、一て時事がな
上ないiron健忙てるこいて遍ほはがな
松本げりたなテ康しはだのろんにし二な
純まだ方イ推いいけごあて納いうか
子。しきにア進とけで時りこ期な

帰りの山道が、一番にが、先にが、後でしめた。あ、車の所にいるとは。また半分ほ
し省時ホにひ残いヒかでろまど朝先も生と私とが同じ、が後でしめた。途中、ほ
か略に一もと念たえ、した車と同様も、が後でしめた。途中、ほ
つしなムより園部大橋では私、
たてつへらくなつて、ごつて、車に乗り、亀岡まで乗つて、別々にお
でごて帰らずになつて、ごつて、車に乗り、亀岡まで乗つて、別々にお
す。めいる。ねわね。五ぐらんたこまつて、どここ
的場久江

寄付金
瑞穂町社会福祉協議会
瑞穂町婦人会様
園部町婦人会様
日吉町社会福祉協議会
様

本嶋佐知子様
上田百合子様
佐橋光子様
お菓子とお茶
お菓子
お菓子
お茶
ジユース
お茶
くだもの、
お菓子

中川裕子様 コーヒー
詰め合わせ
大下スエノ業
コーヒー、みかん

二買すうにそおに一S害会害
八つ。め汗のい国○A者」者第
○て今んを開て立月D家第家
○く年「流催開京一~族五族
円だでをし運催都○世団回大回
でさ最売て營さ国日界体世会全
す。い後つ「資れ際」大連界「国
。でて島金ま会一會盟精京精
一すい原作す館」W神都神
箱。まそり。に日がF障大障



四月二八日 登山行
五月一八日 太郎坊
五月一九日 茶摘み
日吉町八栄 三名参
五月一九日 スポーツ
レク中止のため「ぶ
らり嵐山」見学
五月二五日 加
名参 加
月二五日 会
イー ソフトボ
ル大 桜ヶ丘
ンズと 戰
一戦で 借
点差で しも
負けまし
た。